

本會第十九回例會ハ三月四日本校第二講堂ニ於テ開會セラレ左ノ講演アリ、當時乙部教授ハ物理學上ノ講演及實驗ヲセラル、筈ナリシモ御差支ノ爲ニ沙汰止ミトナリシハ校外會員ノ殊ニ遺憾トセラレシ所ナリキ、岩川教授ハ乙部教授ニ代リテ御講演アリ。

器械書法ノ誤差

上原いつ

齒磨ニツキテ

中尾ときの

二三ノ寄生菌類

田中なを

一二ノ蟲癭

阿部とく

「インク」ノ製法

牧田らく

接木雜種

宮崎素

をきなえびす及さざなみ

岩川教授

當日動植物標本若干ノ陳列及説明アリタリ「アカンサス」ハ其一ナリ動物標本ニツキテハ次號ニ記スル所アル可シ、

雜報

本校ニテハ昨年來幹事ノ職ヲ廢シ各科ニ主任ヲ置カレタル結果トシテ岩川教授ハ理科主任ト成

ラレタリ聞ク所ニ依レバ卒業生諸君ノ中ニハ職務ノ進退等ニ就キ從來相談ヲ煩ハセシ教務幹事ヲ失ヘル爲メ迷惑スル向モアル由ナルモ各科主任ハ右幹事ニ代リテ其事務ヲ分擔セラル、趣ナレバ理科卒業ノ方々身上ノ事總ベテハ學校長若クバ岩川教授ニ御相談在ルヤウ本校ニテ希望セラル、旨ナリ。

地方會員中ヨリ會報ニ質議應答ノ欄ヲ設ケラレタキ旨態々書面ヲ寄セラレタル方モアリ本會ニ於テモ夙ニ其必要ヲ感ゼザルニ非ズト言ヘトモ現今會報ノ發刊ハ一年四回ニ止マリ質問者ガ應答ヲ手ニスル迄ニハ一二月ヲ要スルガ故ニ會員ノ希望ヲ充タスニ足ルヤ否ヤハ稍々疑問ニ屬セリ就テハ追々會員モ殖エ發行ノ度數モ増加シテ成ル可ク速ニ實行ノ時期ニ達センコトヲ希望シ居レリ

追々よろしき氣候と相成り候會員諸姉には益々御健康にて御勤務又御勉強の御事と御喜び申上候、學校に於ても新學年の開始と共に學課の改正は實行せられ忙しさと共に元氣を加へて一同いそしみ居られ候來學期迄には多分隣地なる東京師範學校跡に一部分移轉の運びとも相なる事と存じ候、さりとて校舎は廣くなりし様の感じは致さず相變らず狹隘を感じ候事と存じ居候へども兎に角少しは息もつける事と相なるべくとよろこび居候私にしては矢部教授の御精勵の下に新しく

計畫せられし隣地校舎の後にある植物園及び圃地の日毎に整頓せられ行くを見候事の喜ばしさに
たえず候其他の諸教室に於かせられても移轉と共に種々面目を改めらるゝ事と期待致し居候。
本會もまた多數會員は發展を希望せられ、例會の度数を多く、會報を隔日になど、種々の御中出
に接し候尚多くの會員方の會報の改良其他につきて御氣づきの點はとしく御申越下される様念
じ上候。

本會報は三月までに發行の手順と相なるべき筈の處種々の點より遅延致し候上に編輯、會計等の
事に多少の變動も有之候爲に尙々相遅れ編輯に關係致候もの、殊に申譯もなき次第に御座候へど
も何卒御免し下され度次第よりは出來得る限り勉勵致すべく候。

就ては會計の不足を申して甚だ恐れ入り候へども會費滞納致され候方々大分御座候、輻重の續か
ぬ戰爭は出來かね候次第とて原稿は整理いたされ候とも印刷の費用に乏しき様に相なりては、私
どもの力及ばず自然發行も遅るゝ事と存じ候間此際至急御拂込み下され度願上候

本會の將來に關しても先生方にも種々御企畫も在すべく私共も色々考へ候事も御座候も何に致せ
基礎の強固になりゆき候事第一と存候間皆々様には御盡力の程念じ上候本號に於ては從前の論說
欄を講話欄とし新たに寄稿欄を置き申候茲に内外會員諸姉よりの玉稿を收めたしとの考へに御座
候間大に御投稿下され候様祈り上候此欄にては純粹に學術に限る事を致さぬ考へに御座候間教授

上其他に御氣附の事また御經驗の事とも何卒御知らせ下され度自然會員の御研究の發表所また意
見を聞かはずべき場所とも相成り候はゞ幸と存じ候

校外會員の方々にして質問應答欄を置くやうとの御希望有之候事誠に喜ばしき事と存じ唯遲滯否
御間に合ふべきか否かの心配御座候へどもさりとて此儘にして欄を設けずとの考へには御座なく
候間豫じめ御含みの上にてとしく問題御呈出の事を願上候

濃き淡き緑の葉色を踐みて採集に散策に好時期と相なり候折柄御旅行もあるべく自然御見聞の數
々御通知下され候はゞうれしく存じ候、攔筆にのぞみて會員諸姉の御健祥を祈り候草々

五月十一日博物室ニテ

保井コノ

新著紹介

辻川己之介氏著實用學校園 (東京明文堂發行實價二圓)

學校園が教育上必要なる事は今更説くの必要なけれど針塚農學士歐州より歸朝の後學校園の事
を唱導せるより今や全國大小の學校に其設備を見ざるなきに至りしが兵庫縣立農學校は其最も古
く其最も完全に近きものなり著者は多年此學校にありて其經營に従事せるもの、從て本書の内容
が如何に有益なるやは推知すべきなり、分ちて七編となし學校園の本義、學校園の沿革、學校園の